

職 種	採用予定 人 員	応 募 資 格
富山ガラス造形研究所 講 師 【フレームワーク担当】	1人程度	<p>昭和50年4月2日以降に生まれた人で、次のすべての要件を満たす人。</p> <p>(1) 学校教育法に基づく大学（修業年限が4年のものに限る。）、短期大学、専修学校、若しくはこれらと同等と認められる学校において、ガラス造形に関係の深い科目を履修し卒業した人。 または富山ガラス造形研究所（造形科、研究科）を卒業（修了）した人。 ※上記（1）の応募資格には、令和7年3月までに卒業（修了）見込みの人も含みます。</p> <p>(2) ①・②のいずれか一方、あるいは①・②を合わせて令和6年7月22日現在において、10年以上の職歴を有する人。 ①学校教育法に基づく学校、またはこれに準じる教育機関において、フレームワークの技術指導を行う教員 ②フレームワークでの制作を行うガラス作家</p>

【注】ただし、次のいずれかに該当する人は、応募できません。

- (1) 日本の国籍を有しない人
- (2) 地方公務員法第16条に該当する人
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - ・富山市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

2 受付期間 令和6年7月1日（月）～令和6年7月22日（月）消印有効
（詳細は、「8 選考申込手続き」を確認してください。）

3 選考の日時・場所・合格発表及び選考の内容等

区 分	日 時	場 所	合 格 発 表
第1次選考 （書類等審査）			令和6年8月上旬 合否にかかわらず書面で 通知します。 （併せて、第1次選考合格者には第2次選考の受験票を同封いたします。）
第2次選考 （個別面接）	令和6年8月20日（火） 受付開始 8:30 個別面接 9:00～16:00(予定) ※面接時間は1人あたり30分程度を予定。 ※受験者ごとに集合時間を指定します。（面接時間は受験票に記載します。）	富山ガラス造形研究所 （富山市西金屋80番地）	令和6年9月中旬 合否にかかわらず書面で 通知します。

※第2次選考の日時や場所を変更する場合があります。

(1) 第1次選考（書類等審査）

種 目	内 容
小論文	専門知識、表現力などをみるため、「課題ア：作品制作において大切にしていること」、「課題イ：自分の教育理念について（何をどのように教えるか）」、「課題ウ：これからのガラス美術、ガラス工芸について思うこと」の3課題すべてについて、それぞれ1000字以内の小論文を提出してください。
展覧会等の活動歴	現在までのガラス作家としての活動歴を書面等に記載し、提出してください。
自己制作作品の画像データ	現在までの自己制作作品【20作品以上】の画像データを提出してください。

(2) 第2次選考（個別面接）

種 目	内 容	
語学面接	スピーチ	事前に選考会場の別室で提示される複数のテーマの中から1つのテーマを選択し、当該テーマに対する自分の考えをまとめ、スピーチ（2分程度）を英語で行います。
	質疑応答	スピーチの内容について、試験官との間で英語による質疑応答を行います。
個別面接	主として、人柄などについて、個別面接を行います。（合わせて、事前提出の「自己制作作品の画像データ」から1作品を選択し、当該画像データを使用した作品紹介を行っていただきます。）	

4 合格者の決定から採用まで

- (1) 選考の結果（第1次選考・第2次選考）を総合的に判定の上、合格者を決定し、書面で通知します。
- (2) 合格者は、令和7年4月1日に採用される予定です。
なお、応募資格（学歴等）を満たさない場合は採用されません。
また、採用までに応募資格要件、申込記載事項等の確認を行います。
- (3) 採用は条件付で、原則として採用から6か月間を良好な成績で勤務したときに正式採用となります。

5 給 与

(1) 初任給（令和6年4月基準による例）

経 歴		初任給（地域手当を含む）
4年制大学を卒業して、教育機関の教員等としての実務経験期間	10年の場合	約270,000円
	15年の場合	約320,000円

【注】上記の初任給は概算額であり、採用前の経歴等により金額が変わる場合があります。

(2) 諸手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などが、それぞれの支給条件に応じて支給されます。

6 業務内容及び勤務場所

業務内容	勤務場所
<p>【ネットワーク担当講師】</p> <p>(1) ネットワークに係る技術指導に関すること。 (2) 教務、学生指導、渉外等に関すること。 (3) 施設設備、機器等の保安管理に関すること。 (4) 施設の防火、危険防止、公害防止等の処置に関すること。 (5) その他、研究所運営に関して必要な業務に関すること。</p> <p>【フレームワーク担当講師】</p> <p>(1) フレームワークに係る技術指導に関すること。 (2) 教務、学生指導、渉外等に関すること。 (3) 施設設備、機器等の保安管理に関すること。 (4) 施設の防火、危険防止、公害防止等の処置に関すること。 (5) その他、研究所運営に関して必要な業務に関すること。</p> <p>※両職種において英語による実務を含む業務となります。</p>	<p>富山ガラス造形研究所 (富山市西金屋80番地)</p>

7 提出書類・提出データ

- (1) 富山市職員採用選考申込書
- (2) 小論文
- (3) 展覧会等の活動歴
- (4) 自己制作作品の画像データ

(2)～(4)は下記の要領で作成してください。

種 目	作成要領
小論文	①「課題ア」、「課題イ」、「課題ウ」の3課題すべてについて作成すること ②A4版《縦長》用紙それぞれ1枚以内(1000字以内) ③パソコン等で作成(word形式、横書き、11ポイント、1行25文字×40行、余白:上下左右とも15mm) ④本文の前に課題名・氏名を明記すること
展覧会等の活動歴	①A4版《縦長》用紙1枚以内 ②パソコン等で作成(横書き、12ポイント、様式自由) ③用紙の上部右側に氏名を明記すること
自己制作作品の画像データ	以下のデータ、書類をUSB記録媒体に収録して提出 ①20作品以上の画像データ【500万画素以上のjpegデータで、画像データ名を《写真番号_作品タイトル_名字》としてください。 (例:《01_青い空_山田》) ※1作品あたり3カット以内に限る ②収録作品のタイトル、寸法、技法、制作年のデータ一覧表(word形式) ③収録した作品写真のサムネイル画像を一覧にしたもの(pdf形式、A4版《縦長》用紙)《画質は問いません》

8 選考申込手続き（持参または郵送のうち、いずれか1つの方法で申し込んでください。）

<p>申込方法</p>	<p>次の(1)から(4)に掲げるものを、富山ガラス造形研究所へ持参または郵送してください。 (郵送による場合は、封筒等の表に「ネットワーク(またはフレームワーク)講師応募申込」と朱書きして、簡易書留で送付してください。) (1)「富山市職員採用選考申込書」(必要事項を記入し、写真を貼ったもの) (2)「書類等審査用書類」(小論文、展覧会等の活動歴、自己制作作品の画像データ《USB媒体》) 【注】封筒等には、「USB記録媒体在中につき落下等による衝撃厳禁」等の記載をすること (3)受験票返送用(第1次選考結果通知用)として、84円切手を貼った宛先明記の返信用定型封筒 (4)可否通知用として、84円切手を貼った宛先明記の返信用定型封筒</p>
<p>受付期間</p>	<p>令和6年7月1日(月)～令和6年7月22日(月) ・持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。 (ただし、土日祝日を除きます。) ・郵送する場合は、令和6年7月22日(月)消印有効とします。 (7月23日(火)以降の消印及び消印なきものは、無効とします。)</p>
<p>留意事項</p>	<p>・提出いただいた申込書等は、返却いたしません。(USB記録媒体については選考結果の通知に合わせて返却いたします。) ・第1次選考終了後に受験票(第1次選考結果通知)を発送します(8月7日(水)の予定)。なお、受付期間中に申込手続きをしたにもかかわらず、8月13日(火)までに受験票(第1次選考結果通知)が届かない場合は、下記までお問い合わせください。</p>
<p>選考申込先・問い合わせ先</p>	<p>富山市立富山ガラス造形研究所 〒930-0143 富山市西金屋80番地 Tel (076)436-2973【ただし、土日祝日を除く】</p>

<選考にあたっての注意事項>

- (1) 第2次選考当日は、**受験票**、**昼食**を持参してください。
- (2) 注意事項及び試験官の指示に従わない場合は、受験できないことがあります。

9 その他

富山ガラス造形研究所の概要については、富山ガラス造形研究所のホームページをご覧ください。
[\(https://toyamaglass.ac.jp/\)](https://toyamaglass.ac.jp/)

